

## 国の動向、周南コンビナートに関する状況

### ■ 国

- ・2050年カーボンニュートラルを表明(R2.10)
- ・2030年度のGHG排出を2013年度比46%減、50%削減に挑戦を表明(R3.4)

### ■ 山口県

- ・CN実現に向けたやまぐちコンビナート低炭素化構想(仮称)策定(R4予定)
- ・脱炭素社会における産業発展方策調査特別委員会設置(R3、県議会)

### ■ 徳山下松港カーボンニュートラルポート(中国地方整備局・山口県)

- ・徳山下松港CNP検討会(R3.1~)
- ・エネルギー資源の取扱施設、具体的なロードマップ提案(R3年度予定)

### ■ 周南コンビナート企業

- ・バイオ発電所の新設、既存設備における混焼率向上検討、省エネの徹底
- ・水素、AHEA利活用の検討、CO2回収・利用に係る研究・技術開発

### ■ 公益社団法人化学工学会

- ・地域連携カーボンニュートラル推進委員会発足(R3.2)
- ・地域の産業連携によるCO2削減のモデルとして周南コンビナートを選定

### ■ 周南市

- ・副生水素(H27~)・木質バイオマス(R1~)の地産地消エネルギー利活用
- ・水素・木質バイオマスによる脱炭素・低炭素コンビナート構想(案)(R2.8)等

## 【周南コンビナートの方向性】

国内外の動向、これまでの取組等を踏まえた、脱炭素に係る社会実装が必須

■ 次世代エネルギーへの転換 ■ 技術研究開発 ■ 産業インフラの再構築

2050年カーボンニュートラルの実現に向け「連携」という視点からのアプローチ

### 【課題】

技術、量、コスト、環境(インフラ)、スピード  
【企業個々の努力では対応困難な課題】

### 【必要な取組】

産学官・地域の強固な連携による  
専門的・実践的な社会実装の取組

## 周南コンビナート脱炭素推進協議会

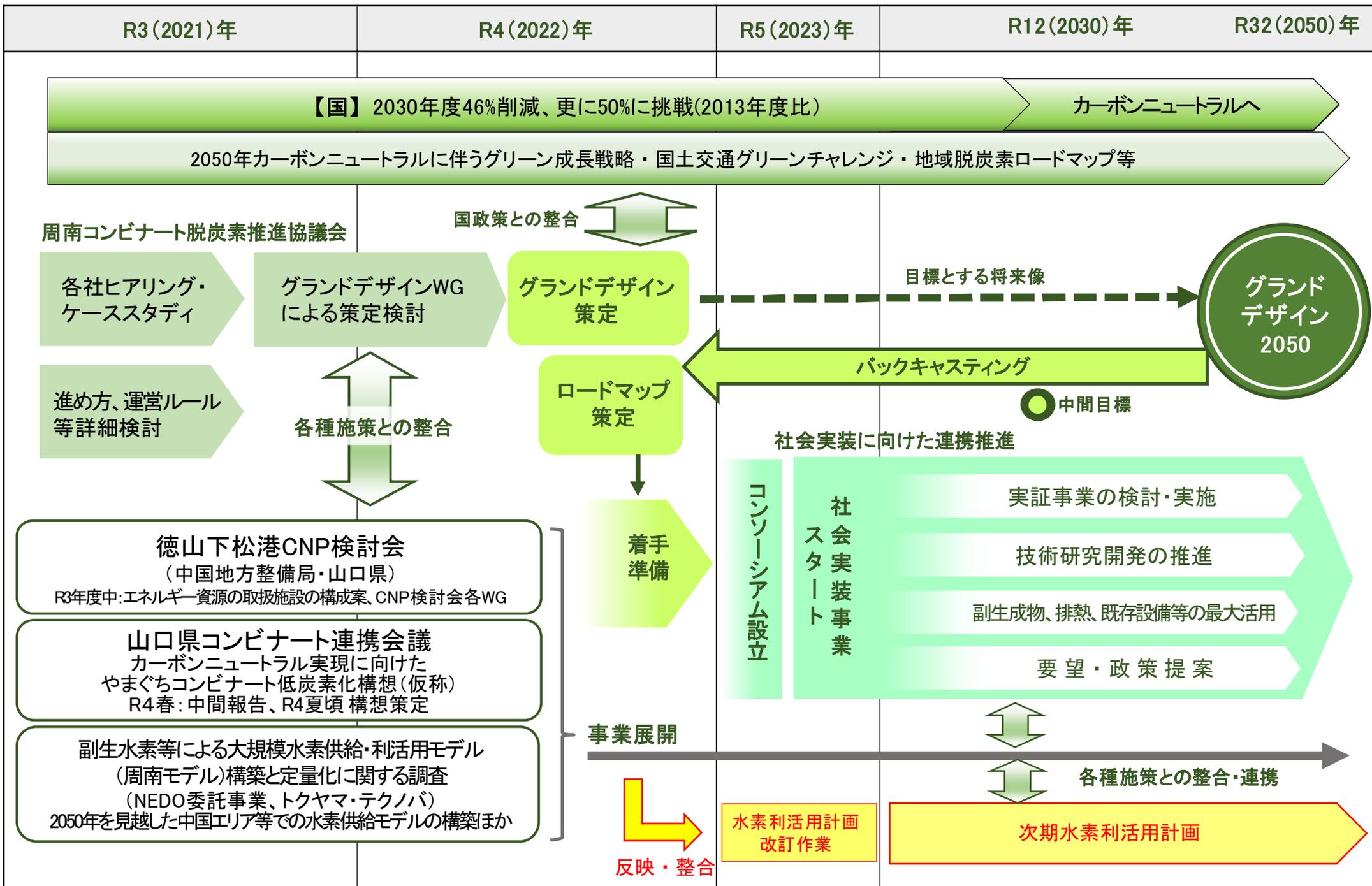
- 1 構 成 員 出光興産、東ソー、トクヤマ、日鉄ステンレス、日本ゼオン、化学工学会、周南市
- 2 オブザーバー 経済産業省、国土交通省、環境省、山口県、学識経験者
- 3 具体的な取組 周南コンビナートのグランドデザイン、バックキャストによるロードマップ策定、企業間連携による推進体制の構築、技術研究開発、実証事業、既存施設、ストック、資源の有効活用、国・県への支援、要望、政策提案等

現行の設備、産業インフラ等最大限の活用を図りつつ、脱炭素に向けた社会実装を推進

周南コンビナートの産業競争力の維持・強化と脱炭素化の両立

# 周南コンビナートの脱炭素化に向けた取組について(スケジュールイメージ)

〔 第1回周南コンビナート脱炭素推進協議会資料を加工 〕



ランドデザイン 2050

